



Reach Within to Embrace Humanity

こころの中を見つめよう
博愛を広げるために

国際ロータリー第2660地区

吹田西ロータリークラブ ウィークリー 2011-2012

■創立 1980.6.12

事務所 ☎564-0051 吹田市豊津町9番40号 江坂東急ビル1F
☎(06) 6338-0832 FAX (06) 6338-0020
URL <http://www.suita-west-rc.org>

例会場 新大阪江坂東急イン
☎564-0051 吹田市豊津町9番6号 ☎(06) 6338-0109

例会日 毎月曜日 18:00~19:00
役員 会長：阪本勝彦 幹事：紙谷幸弘 会報委員長：榎原一滋

4

つのテスト

●真実かどうか

●みんなに公平か

●好意と友情を深めるか

●みんなのためになるかどうか

第1461回例会 平成24年6月18日

卓話「次年度活動方針」坂口会長エレクト
今週の歌「ロータリーのおじさん」

「ロータリーの理念と精神の追求」

先週内容

会長挨拶 阪本会長

6月6日(水)、吹田江坂RCとの第11回クラブ対抗ゴルフコンペが「山の原GC」で行われました。喜んで下さい。910対917で勝利しました。それよりも嬉しかった事があります。江坂クラブの和田貞雄パスト会長が出場されたことです。大正6年生まれ、御年95才、元気にプレーをされていました。少し話をさせて頂きましたが、好奇心が旺盛で、若い人はもっと頑張ってくださいと励まされました。何よりも健康寿命を考えさせられました。

難波で悲しい事件がありました。殺傷されたり、薬物による無謀運転など残念です。

幹事報告 紙谷幹事

- 箕面中央RCは6月8日よりクラブ名称を変更とのお知らせです。
箕面中央RC → 箕面千里中央RC (Minoh Senri-Chuo)
- 地区大会記録誌が届きましたのでお配りしました。RI会長賞もP30に記載されていますのでご覧下さい。

出席報告 吉田委員長

- 会員数 49名 ●来客 0名
- 出席会員数 45名 ●本日の出席率 100%
- 5月21日の出席率(メーキャップを含む) 100%

ロータリー親睦活動月間

次週 第1462回 例会予告 平成24年6月25日

卓話「一年間の総括」 阪本会長
Weekly No. 1461は榎原委員長が担当しました。
Weekly No. 1462は宮川委員が担当の予定です。
(本日の原稿をお渡し下さい)

吹田くわいの植付け 瀧川パスト会長

皆様にご愛飲いただいています、吹田くわい焼酎「芽吹」の原料であります、クワイの植付けを、昨日、吹田市長、関西大学、大阪学院大学の学生さん、地元の小学生など多勢で、江坂の平野農園で行いました。年末の12月頃に収穫出来ます。

なお今年の新酒を入荷いたしましたので、近々例会で販売させていただきます。

ゴルフ同好会 橋本(芳)会員

第11回クラブ対抗ゴルフコンペ報告

6月6日、山の原ゴルフクラブにて開催いたしました。グロスで910対917と7打差で吹田江坂ロータリークラブに勝ちました。

村井さん、家村さん、本田さん、阿部さん、新井さん、鈴木さん、石崎さん、小林さん、阪本さん、右松さん、以上の10名が活躍いたしました。

野球同好会 清水会員

第29回全国RC野球大会最終案内

日時：6月16日(土)
第5試合 14:40~16:10

相手：静岡県 新富士RC

ベンチ：1塁側

入場は6号門よりお入り下さい。入場証が必要ですので、当日お受け取り下さい。甲子園球場の駐車場が利用可です。

ニコニコ箱 元田副SAA

◆由上会員

澤井さん、大変お世話になりました。今後とも宜しく。

- ◆青木会員
本日の卓話よろしくお願ひします。
- ◆清水会員
瀧川パスト会長、色々とお世話になりありがとうございました。

本日のニコニコ箱 16,000円
累計のニコニコ箱 1,200,000円

卓 話

「一年間の総括」 クラブ奉仕 青木理事



今年度、阪本会長のスローガン“ロータリーの精神と理念の追及”のもと、クラブ奉仕委員会を井伊副委員長と共に運営して参りました青木です。1年間お力添えを賜りまして、誠にありがとうございました。

ロータリークラブに入会しますと、まず、先輩のロータリアンからロータリーについての基本的な話を伺うこととなります。そこで、皆さんも新入会員の時にロータリアンの3大義務としての「例会出席」「会費の納入」「雑誌の購読」についての心構えのレクチャーを受けられたことと思います。この3大義務のうち2つの委員会があるのが、我がクラブ奉仕委員会なのです。

今年、クラブ奉仕委員会の委員長は誰やったかいな？と本日私がこの演台に上るまで、気づかれなかった会員も多いと存じます。それほどクラブ奉仕委員会の各委員長さんの活躍は、目覚ましいものがありました。

それでは委員会別に、この1年間を振り返ってみたいと思います。

- ・吉田出席委員長のもと、今年もまた当たり前のように100%出席を達成することができました。
- ・榎原クラブ会報委員長のメリハリの利いた誌面作りによりまして、例年に比べ大幅な経費削減が実現致しました。
- ・特筆すべきは清水親睦委員長のすばらしい活躍のおかげを持ちまして、秋の神戸外国人倶楽部での家族移動例会、万博迎賓館でのクリスマス家族会、そして春の京都上七軒歌舞練場での北野をどり鑑賞と、三都物語を見事に完結していただきました。外国人倶楽部では枚本会員によるサクソフォン演奏、また迎賓館ではメモリア

ル・フォトアルバム、これは見ていてジーンと感動し、涙が出ました。そして上七軒歌舞練場では舞妓さんとの金ぴら舟々あそびなど、その時々サプライズがあり、本当に楽しいひとときを過ごせました。今年のクラブ奉仕委員会のMVPは清水さんに決定！

- ・村井会員増強委員長には、昨年7月29日(金)に開催されました炉辺談話にて、会員増強のテーマにて、出席者間でディスカッションに入る前の導入としての基調講演をして戴きまして、ありがとうございました。そして、おかげさまを持ちまして本年度は矢倉昌子さんという優秀な新入会員を迎えることができました。このことで当クラブは今年『純増1名』で、めでたく49名になりました。
- ・本田プログラム委員長には、1年間を通じまして、会員による私の職業、ゲストスピーカーによる講演など、限られた予算内で、バラエティーに富んだ内容で、質の高い卓話を提供して頂きました。
- ・由上記録委員長には、これも移動例会などの催し物のある例会の報告の時は、6頁のデラックス版を用いたり、普段は2頁のモノクロの会報と、メリハリの利いた誌面作りにご協力頂くことによりまして、例年に比べ大幅な経費削減につながりました。
- ・家村研修情報・規定委員長には、5月21日(月)例会終了後に矢倉会員、枚本会員を対象に新入会員レクチャーを開催して頂きました。出席者は、阪本会長、家村委員長、新入会員の矢倉会員、枚本会員、小生の計5名でした。そしてまた、家村委員長には東日本大震災の復興にむけての被災地への支援の窓口になっていただき、いろいろとご尽力をいただきました。
- ・伊藤音楽委員長には、1年間を通して、我が吹田西ロータリークラブの全レポートリーのロータリーソングを用意して頂き、みんな楽しく歌うことができました。

以上、クラブ奉仕委員会と致しまして、阪本会長の本年度スローガン“ロータリーとの精神と理念の追及”が実現出来たのではないかと信じています。

皆様、1年間本当にお力添えありがとうございました。

「一年間の総括」

職業奉仕 大藤理事



1.今年度は阪本会長のご意向もあり、出前授業を行いたいとの事で、当クラブ会員の枚本会員にお願いをしまして、小学校への出前授業を行いました。

1回目として、平成23年11月28日5限目に、豊津第一小学校で、2回目として、平成24年1月19日5限目に、江坂大池小学校で行いました。題目は「まいど1号」で、衛星打ち上げに協力した内容でした。たまたま「はやぶさ」の帰還もあり、子供達にはグッドタイミングな題目と言えたと思います。

2020年までには、月に人間型ロボットを打ち上げる目標があると聞いた子供達が、希望あふれる顔に見えたのは私だけではなかったと思います。

2.3月17日、大阪科学技術センターにて、今年度及び次年度の委員長会議があり、澁谷会員と出席しました。その際にも地区委員長が話しておられましたが、出前授業の大切さを熱心に話しておられました。次年度へのお願いとして、出前授業に限らず、職場体験も行事が許せばご検討いただければと思います。

「一年間の総括」

社会奉仕 木田理事



平成23年度から阪本会長のもと24年度社会奉仕委員会事業を行ってまいりました。河邊副委員長、高木委員、ありがとうございました。

社会奉仕委員会からの本年度の結果報告をいたします。

一つ目の事業はクリーンデーです。本年度は9回あり、当クラブ主催は5回でした。7時30分集合で約60分くらいで行いました。参加状況ですが、

- 1回目 7月1日 当クラブ主催
19名（内、東急から1名）の参加でしたが、雨のため中止となりました。
- 2回目 8月1日 江坂企業協議会主催
当クラブからの参加者は11名でした。
- 3回目 9月1日 当クラブ主催
14名（内、東急から1名）の参加でしたが、雨のため中止となりました。
- 4回目 11月1日 江坂企業協議会主催
当クラブからの参加者は12名でした。
- 5回目 12月1日 当クラブ主催
15名参加（内、東急から1名）

- 6回目 2月1日 江坂企業協議会主催
当クラブからの参加者は12名でした。
- 7回目 3月1日 当クラブ主催
10名参加（内、東急から1名）
- 8回目 5月1日 江坂企業協議会主催
当クラブからの参加者は8名でした。
- 9回目 6月1日 当クラブ主催
15名参加（内、東急から1名）

2つ目の事業、献血です。1回目は、8月25日、場所はビケンテクノ様にて、午前10時から午後4時まで（午後12時から1時間休憩）で行いました。参加者は65名で、献血者受付45名でした。当クラブからは4名の参加でした。

2回目は、2月23日、時間帯・場所は1回目と同じで行いました。参加者は73名あり、採血者は44名でした。

3つ目は、2月17日18時～20時で、炉辺談話を行いました。参加者は13名でした。たくさんのご意見をいただきました。

当クラブのその他の参加事業は、7月1日に行われた社会を明るくする運動では、6名の参加をいただきました。後一つは、7月10日に行われたクリーンエサカにも多数参加いただきました。

最後の報告として、今年の特筆すべき事業は、昨年3月におきました、東日本大震災からみの事業を行ったことです。「東日本大震災の視察」で8月2日から4日までの3日間に、岩手県へ行って参りました。11名参加いただきました。これを機会に現地の盛岡西ロータリークラブと友好を結び、情報をリアルタイムに得ることで、後に行われた震災関連支援事業（浄水器やバスの寄贈につながる）の足がかりとなりました。

4月22日～23日までの2日間で被災地の支援事業「被災地児童に移動バスの提供事業」で、6人の参加により贈呈式に行き参りました。

継続事業をよりよいものにしていかなければと思う中、東日本大震災という想像を絶する災害で、急な事業の転換に試行錯誤している内に一年が過ぎました。

今後まだまだ復興には時間がかかりそうです。しかし、この大震災から生まれた盛岡西ロータリークラブとの絆をより一層深めていくことができると感じました。

社会奉仕委員長を振り返ってみますと、この1年はバタバタあわただしく過ぎたように感じました。が、一つ一つの事業で得たつながりは多く、諸団体の方々、各企業の方々、吹田市民、そして遠くは岩手県の方々とのつながりをもてました。これは私にとっても貴重な財産になったと思います。社会奉仕委員長という大役をさせていただき、ありがとうございました。

今後は次年度の橋本（芳）委員長にバトンを渡し、引き継いでいただけることをお願いしまして報告とさせていただきます。



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011-2012 Weekly Bulletin ROTARY CLUB of SUITA-WEST

「一年間の総括」 国際奉仕 橋本(徹)理事



※国際奉仕委員会・世界社会奉仕委員会の活動今年度は海外に対してではなく東日本大震災被災者に対しての奉仕活動をする目的でした。

プロジェクト名…被災住民に安全な飲料水を提供する生活支援

実施場所…岩手県陸前高田市
広田町・竹駒町・米崎町

盛岡西ロータリークラブと共同でロータリー東日本震災基金補助金を使い行った。

我々の拠出金額は 300,000円 で内訳は、

- ・吹田西ロータリークラブ
国際奉仕委員会費 ￥149,618
- ・スリランカ コロンボセントラルRC
預り金 ￥119,587
- ・イギリス アストレイRC
預り金 ￥30,795

ガバナー会への寄付 803,000円で内訳

- ・会員 ￥500,000
- ・ナコンパノムRC ￥188,000
- ・3340地区(タイ) ￥94,000
- ・タイの子供たち ￥21,000

返金要請 708,728円クラブへ、
その内500,000円 岩手県岩泉市バス寄贈(社会奉仕)
残208,728円

※ロータリー財団委員会
目標1人130ドルでした。
結果 \$140…1人、\$130…51人達成!
よってRI会長賞エントリー可になる
(新しいルール)

ポール・ハリス・フェロー
年次寄付が\$1,000になると与えられる。
(事業で使えるもの)

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
年次寄付が\$2,000になると与えられる。
\$1,000毎に与えられる。

メジャー・ドナー(大口寄付者)
年次寄付が\$10,000になると与えられる。

ベネファクター
恒久寄付が\$1,000になると
(固定資本金のようなもの)

ビクエスト・ソサエティー(遺贈友の会)
旧メモリアル・コントリビューターRIに誓約書

※米山奨学会委員会
目標1人2万円でした。
合計76万円達成ならず?
準米山功労者 3万円
米山功労者 10万円毎 で回数
…吹田西RC今年度11月30回目をゲット
達成クラブ 1,000万円 3回目?

※青少年交換委員会、交換学生はありませんでした。

2012年度 ロータリー青少年指導者養成プログラム 「春のライラ」報告書

日時 2012年5月3日(木・祝)～5日(土・祝)
場所 箕面市、勝尾寺・応頂閣
テーマ 「引き出そう人間力、
日本の将来は君たちの手で
～指導者の条件とは」

主催 国際ロータリー 第2660地区
ホスト 箕面ロータリークラブ



株式会社ビケンテクノ
山口 広明 様

この度、5月3日(木)から5月5日(土)に開催された春のライラ研修に参加させて頂きました。日頃と全く違う環境と雰囲気の中、多くの事を学びました。研修を終えて感じたことは協調性の大切さと、目標を明確にすることの重要性です。研修中、年齢、性別、国籍等全く異なる方と常にグループ行動をしました。初日は不安や戸惑いがありましたが、一つひとつの課題に取り組んでいくうちに協力し合って研修に取り組むことが出来るようになっていました。

基調講演では元・全日本女子バレーボール監督の柳本昌一さんをはじめ、箕面市長の倉田哲郎さん等数名の講師が自らの体験を交えながら話をしてくださり、興味深い内容でした。講演で共通して言われていたのは“目標を明確にしてから物事に取り組まなければいけない”ということでした。今後の私自身の仕事においても目標を明確にし、一つひとつの業務を丁寧に取り組んでいきたいと思っております。

このライラ研修で学んだことを日々の社会生活にいかし、これからも精進して参ります。参加させて頂いたことにあらためてお礼を申し上げます。ありがとうございます。